

## 夢・希望枠の選定基準について

第30回記念大会の夢・希望枠を選定するにあたっては誰もが理解と納得できる方法を取らなければならないと考える。以下の項目についてA、B、Cの三段階で評価しAポイントの多いところから順に選定していく。

### 県小連ポイント

(1) 積極的に日小連事業に理解・協力をしている。

①一次、二次研修（講習）実施している。

A：両方                       B：どちらか                       C：していない

②過去5年間で「教室」「V選手」の事業を実施している

A：両方                       B：どちらか                       C：していない

③過去三年間事件・事故がない。

A：まったく                       B：一件あった                       C：複数あった

④体罰防止等について具体的な取り組み（委員会や規定を作成）みをしている。

A：しっかりとしている  
 B：委員会・規定はないがしている  
 C：特にしていない

⑤30周年事業に積極的に協力している。

A：グッズを積極的に斡旋している（金額ではなく）  
 B：協力している  
 C：ほとんどしていない

⑥日常的な文書・提出物について。

A：期限等を守り、しっかり提出している  
 B：提出はされているが不備もある  
 C：提出されないことがある

⑦チームや選手の確保に努力している

A：ここ数年チームが増えている  
 B：現状維持を保っている  
 C：減少している

## チームポイント

### ①全国大会出場について

- A：監督もチーム一度もでたことがない
- B：監督が前のチームで出たことがある
- C：一度出たことがある

### ②体罰・暴力について

- A：全くなく、健全に運営されている
- B：10年以上前にはあったが今はない
- C：ここ5年以内にはあったが今はない

### ③その他

- A：指導者が一次、二次講習会とも受講している
- A：チームが出来て30年以上経つ
- A：離島・僻地でも頑張っている
- A：監督・選手などに話題性がある

## 選定上の注意事項

- 同一県から男女両方は選定しない。
- ブロックの偏りがないようにする

最終的には、30回大会実行委員会で決定する。